

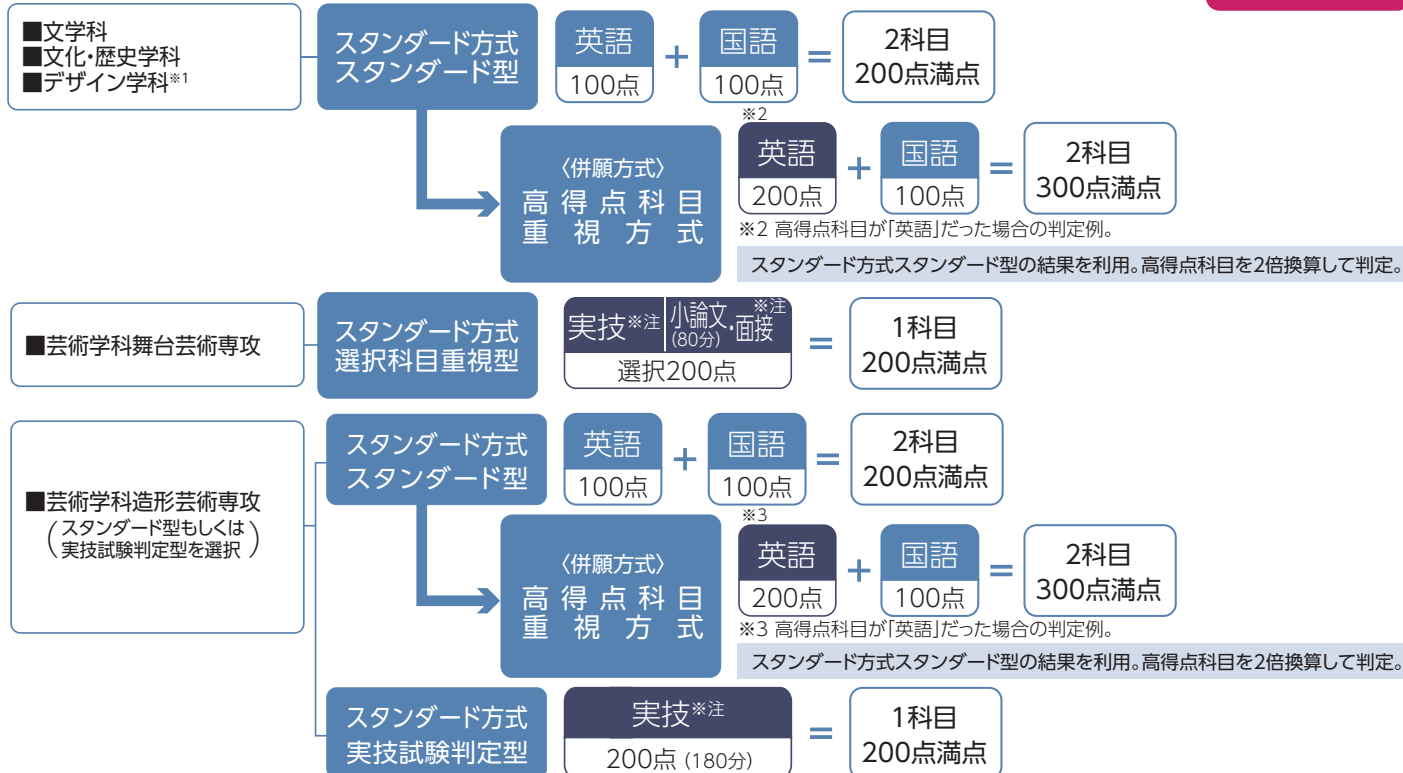
推薦入試(一般公募)

試験日 令和8年12月5日(土)・6日(日)

- 文学科日本文学専攻を除く学科・専攻において、本学が指定する各種資格試験等のスコアを「英語」の得点に換算する「英語外部試験利用制度」(15ページ参照)があります。
- 芸術学科舞台芸術専攻・造形芸術専攻(実技試験判定型)を除く学科・専攻・コースにおいて、スタンダード方式スタンダード型の結果を利用して、同一学部内の他の学科・専攻・コースを併願できる「文系学部学部内併願方式」(116ページ参照)があります。

英語外部試験利用制度

文系学部学部内併願方式



※注 60ページ「実技及び小論文、面接について」参照

一般入試・前期(A日程)

試験日 令和9年1月30日(土)・31日(日)

共通テスト併用方式(A日程) <一般入試・前期(A日程)+大学入学共通テスト>

試験日 一般入試・前期(A日程)と同じ

- 文学科英語英米文学専攻において、本学が指定する各種資格試験等のスコアを「英語」の得点に換算する「英語外部試験利用制度」(15ページ参照)があります。
- スタンダード方式スタンダード型の結果を利用して、同一学部内の他の学科・専攻・コースを併願できる「文系学部学部内併願方式」(116ページ参照)および、他の学部を併願できる「文系学部他学部併願方式」(116ページ参照)があります。ただし、情報学部を併願する場合は、試験科目で「数学」を選択する必要があります。

英語外部試験利用制度

文系学部学部内併願方式





一般入試・前期(B日程)

試験日 令和9年2月13日(土)・14日(日)

共通テスト併用方式(B日程)<一般入試・前期(B日程)+大学入学共通テスト>

試験日 一般入試・前期(B日程)と同じ

- 文文学科英語英米文学専攻において、本学が指定する各種資格試験等のスコアを「英語」の得点に換算する「英語外部試験利用制度」(15ページ参照)があります。
- 芸術学科舞台芸術専攻・造形芸術専攻(実技試験判定型)を除く学科・専攻・コースにおいて、スタンダード方式スタンダード型の結果を利用して、同一学部内の他の学科・専攻・コースを併願できる「文文学部学部内併願方式」(116ページ参照)があります。

英語外部試験利用制度

文文学部学部内
併願方式



※注 60ページ「実技及び小論文、面接について」参照

一般入試・後期

試験日 令和9年3月8日(月)・9日(火)

- 文学科英語英米文学専攻において、本学が指定する各種資格試験等のスコアを「英語」の得点に換算する「英語外部試験利用制度」(15ページ参照)があります。
 - 芸術学科造形芸術専攻(実技試験判定型)を除く学科・専攻・コースにおいて、高得点判定方式スタンダード型の結果を利用して、同一学部内の他の学科・専攻・コースを併願できる「文系学部学部内併願方式」(116ページ参照)および、他の学部を併願できる「文系学部他学部併願方式」(116ページ参照)があります。
- ただし、情報学部を併願する場合は、試験科目で「数学」を選択する必要があります。

英語外部試験利用制度

文系学部学部内併願方式

併願できる学部

文系学部他学部併願方式



共通テスト利用方式(前期)＜大学入学共通テスト利用＞

- 大学入学共通テストの結果のみで判定します。

＜3教科3科目型＞

共通テスト利用方式: 外国語 150点 + 国語 地理歴史 公民 数学 情報 理科 高得点2教科2科目 (1科目100点) = **3科目 350点満点**

＜5教科7科目型＞

共通テスト利用方式: 外国語 200点 + 国語 150点 + 地理歴史 公民 高得点2科目 (1科目100点) + 数学 情報 高得点2科目 (1科目100点) + 理科 100点 = **7科目 850点満点**

共通テスト利用方式(中期)＜大学入学共通テスト利用＞

- 大学入学共通テストの結果のみで判定します。

共通テスト利用方式: 外国語 国語 地理歴史 公民 数学 情報 理科 高得点3科目 (1科目100点) = **3科目 300点満点**

共通テスト利用方式(後期)＜大学入学共通テスト利用＞

- 大学入学共通テストの結果のみで判定します。

共通テスト利用方式: 外国語 国語 地理歴史 公民 数学 情報 理科 高得点2教科2科目 (1科目100点) = **2科目 200点満点**



※注 実技及び小論文、面接について〈東大阪キャンパスでのみ実施〉

舞台芸術専攻

「実技」(推薦入試(一般公募)、一般入試・前期(B日程))

【試験当日】以下(A)、(B)、(C)は試験当日に行います。

内容	持参用具	注意事項
(A) 身体表現	服装は体を動かしやすいもの、ダンスシューズ等を着用してください。 (トレーニングウェアまたはそれに類する服装) ※更衣室は用意します。	※実技試験は基本的には個別に行います。(1人10分程度) ※課題は試験当日配付します。 ※(C)質問は個別に行います。
(B) 言語表現(朗読)		
(C) 質問		

【事前課題】以下(D)は事前に用意し、試験当日に持参してください。

内容	注意事項
(D) 作文(事前課題)	次の課題から一つ選択して本文400字以内の作文を事前に用意し、原本とコピー5部を当日必ず持参してください。 作文はB4判400字詰め原稿用紙を使用し、作文してください。 (課題)「わたしが感動した舞台」 「わたしのいちばん古い記憶」 「10年後の日本」 ※原稿用紙右余白に題名・氏名を記入してください。 ※同一日程につき、試験日は2日間あります。2日間受験する場合、同じ課題は選択しないようにしてください。 ※入試日程が違えば、課題を重複して選択しても構いません。 (例) 推薦入試(一般公募)2日間、一般入試・前期(B日程)2日間を出願し、推薦入試(一般公募)1日目に「わたしが感動した舞台」を選択する場合 × 推薦入試(一般公募)2日目・・・「わたしが感動した舞台」 ○ 推薦入試(一般公募)2日目・・・「10年後の日本」 ○ 一般入試・前期(B日程)1日目・・・「わたしが感動した舞台」 ○ 一般入試・前期(B日程)2日目・・・「10年後の日本」

「小論文・面接」(推薦入試(一般公募))

内容	注意事項
小論文	人間の営みにおける劇的(ドラマ的)要素を問うもので出題されたテーマについて記述。 1,000字～1,200字で記述。(試験時間80分)
面接	舞台芸術に関わるテーマについて面接します。 集団面接で30分程度 面接人数や面接開始時間は出願状況等に応じて変動します。

「小論文」(一般入試・前期(B日程))

内容	注意事項
小論文	人間の営みにおける劇的(ドラマ的)要素を問うもので出題されたテーマについて記述。 800字～1,000字で記述。(試験時間60分)

造形芸術専攻

「実技」(推薦入試(一般公募)、一般入試・前期(B日程)、一般入試・後期)

内容	持参用具	注意事項
デッサン	デッサン用鉛筆(4H～4Bまで使用可)、消しゴム、練りゴム、羽ぼうき、鉛筆削り(カッターナイフ含む)、画鋲(4コ)またはクリップ	※解答用紙は画用紙(四つ切り)を使用します。 ※カルトン、画用紙は本学で用意します。